

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成30年6月25日

施設名	高知県立月見山こどもの森	所管課名	林業振興・環境部環境共生課
------------	--------------	-------------	---------------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成27年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日
施設所在地	香南市香我美町岸本、香南市夜須町坪井(管理事務所:香南市香我美町岸本1269-7)		
事業内容	<p>1. 月見山こどもの森における行為及び利用の許可等、行為及び利用の許可の取消し等その他の許可に関すること</p> <p>2. 月見山こどもの森の施設、設備等の維持管理及び補修に関すること</p> <p>3. 月見山こどもの森の設置目的(※)を達成するための活用事業の企画及び運営に関すること</p> <p style="padding-left: 20px;">※設置目的:「自然の中での野外活動を通じ、児童、生徒等の健全な心身の育成を図るため」(高知県立月見山こどもの森の設置及び管理に関する条例第1条)</p> <p>4. 月見山こどもの森の利用促進に関すること</p> <p>＜主な利用目的等＞</p> <p>①アスレチック、展望台、すべり山、桜等の花見、自然を楽しむ</p> <p>②アスレチック等の遊びの指導及びクラフトの指導</p> <p>③木工教室、クラフト教室等のイベントの実施</p> <p>④「出前森林教室」を学校等へ出向き実施</p>		
施設内容	<p>＜概要＞ 郷土の雄大な自然の中で、子どもたちが自由に遊んだり、ふだん学校や家庭で得ることのできないものを体験し、たくましく、心豊かに育つことを願い、昭和54年の国際児童年を記念して、月見山に、昭和55年10月に開設された。</p> <p>＜敷地面積＞ 約20ha</p> <p>＜主なゾーン＞ 史跡の森・つどいの森・花木の森・わんぱくの森・自然の森</p> <p>＜主要建物等＞ こどもの森ハウス(管理事務所)、駐車場2ヶ所約84台(第1駐車場44台、第2駐車場40台)、展望休憩所、休憩所、便所5棟</p> <p>＜主な施設・設備＞ アスレチックコース(木製遊具)、グリーンアドベンチャーコース(40種類の樹木名の看板)、すべり山、キャンプ場(芝生1,500㎡・テントサイトのみ)、展望台、ミニ88ヶ所巡りコース</p> <p>＜開園時間＞ 午前8時30分～午後5時15分</p> <p>＜休園日＞ 12月29日～1月3日</p> <p>＜利用料金＞ 無料</p> <p>＜キャンプ場利用料金＞ 無料</p> <p>＜ハウス使用料＞ 無料</p> <p>＜イベント参加料金＞ 材料代(実費額相当)を徴収する場合がある</p>		
職員体制	<p>常勤職員:2人</p> <p>(但し、イベント開催時等には、人員体制を確保するため臨時職員を雇用。)</p>		

2 収支の状況

単位:千円

		28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
収入	県支出金	8,305	8,180	8,933
	参加料収入等	267	252	182
	収入計 (a)	8,572	8,432	9,115
支出	事業費	171	153	214
	管理運営費	2,160	1,961	2,237
	人件費	6,163	6,246	6,664
	支出計 (b)	8,494	8,360	9,115
収支差額(a)-(b)		78	72	0

※県支出金のうち、28、29年度3,961千円、30年度4,108は、香南市からの受託事業収入(30年度は見込み)

3 利用状況

	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	22,683	27,134	25,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) (団体の来園者) 打ち合わせ・問い合わせの際に利用案内や冊子等を渡し、または送付し、事前に意見等を聞き、できる限り要望に沿った対応をするよう努めている。</p> <p>(一般の来園者) 初めての利用者には、職員が直接出向いてアスレチックのコース図やグリーンアドベンチャーの案内図等を渡し、施設等の説明を行っている。また、事務所にもアンケートを設置して、意見を記入していただき、集約している。 (「出前森林教室」開催の場合) ・職員の日程や経費を調整し、できる限り要望に応じている。 ・広報の配布と同時にアンケートを配って記入していただき、利用者ニーズの把握に役立てている。</p> <p>○利用者意見等を踏まえた対策 雨天時やイベント時にこどもの森ハウスを快適に使えるようにとの意見があり、県に冷暖房施設の要望をし、平成29年度に完備された。</p>		
③その他特記事項	<p>幼児からお年寄りまで、来園者は全てお客様として対応し、利用者が楽しく利用できるように努めている。</p>		

4 平成29年度業務評価

項目	状況説明
①管理運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備は良く行き届き、来園者からも満足いただいている様で評価できる。 ・いつ来ても大変に手入れが行き届いている。 ・トイレやアスレチックも綺麗に整備している。 ・迷子がなくなったことは改善の成果である。 ・広報も低予算でよく工夫している。 ・人手不足の時はボランティア等との連携などの工夫をしてほしい。 ・遠足等の学校利用について雨天時の場所やプログラムを考えてほしい。 ・遠足等の学校利用に関する広報の工夫がほしい。 ・ボランティアを集める仕組みや地域の人をどのように巻き込むか考えていく必要がある。
②事業の実施に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりについては、地道にコツコツ取り組んでいる。 ・チューリップ祭りへの参加等、地元岸本の活性化に寄与している。 ・活用事業に関しては、参加者の減少について分析のうえ、改善の道筋を考えてほしい。 ・色々な事業を行った後、アンケート等は実施しているが、分析そして改善が記されていないように思う。 ・月見山こどもの森が子どもたちが自然に親しむ場・森林環境教育の拠点の場として機能するように頑張ってもらいたい。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・目標値より実績が上回っていることは評価できる。 ・家族や個人での利用に対応できることは評価できる。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に処理されている。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算、少ない人員で仕様書どおり管理できており、評価できる。 ・草刈りや掃除が行き届いており、園内が明るいイメージになってきていることが利用者増加の要因と考えられ評価できる。 ・今後も地元岸本地区への関わりを続け、活性化へ力を注いでいただきたい。 ・月見山こどもの森の活用事業については、右肩下がりで参加者が減っているため、対策が必要である。

B

- 【評価の目安】 A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの